

平成22年12月定例会 一般質問通告事項 12月8日(水)

一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 中島 秀樹 議員

1. 朝倉農業高等学校跡地利用について

(1) 校友会用地の寄附受納について
同窓生や市民への報告はどのようにするのか。

(2) 跡地活用計画について
寄附採納の申し出(平成19年11月)より3年が経過しているにもかかわらず、なぜ具体案が提示されないのか。

朝農跡地活用計画策定委員会の解散後(平成21年12月)、庁内ではどのような議論がなされたのか。

公募案を検討しなかった理由は何か。また、その審査計画はどのようなものだったか。

今後は誰が計画案を考えるのか。

市民へ経過報告をすべきではないのか。

タイムスケジュールはどうなっているのか。

(3) 県有地取得について

進捗状況はどうなっているのか。

一般譲渡にする理由は何か。

減額譲渡と一般譲渡の費用の違いはいくらか。

一般譲渡のメリットは何か。

(4) 跡地管理について

市民に開放したらどうか。

寄附採納に関する覚書(平成20年12月15日付)第5条は有効か。

(5) 朝農跡地は「朝倉市の宝」になるのか。

(6) 朝農跡地活用計画全体を見て、何を反省すべきなのか。

2番 矢野 公子 議員

1. 地域資源の活用について

(1) 朝倉市にはどのような地域資源があると考え
るか。

(2) それらの地域資源は活かされているか。

活かされている資源

活かされていない資源

(3) 今後何をどのように活用していくか。

2. インクルーシブ教育について

(1) インクルーシブ教育の推進について問う。

3番 草場 重正 議員

1. 教育行政について

(1) こころの教育と教師の資質向上について

2. 市の水源地の役割について

(1) 水源地保全と農林業の振興について

4番 村上 百合子 議員

1. 森林の活性化について

(1) 原生林やぶ樺の保存について

(2) やぶ樺の森林公園について

(3) 小石原川ダム関連事業との連携について

(4) 有害鳥獣対策について

(5) 森林再生への雇用対策について

2. 活力あるまちづくりについて

(1) 地域性を活かした行政指導について

(2) 地域活力への財源対策について

3. 子宮頸がんの公費助成について

5番 師岡 愛美 議員

1. 第2期朝倉市行政経営改革プランについて

(1) 行政評価システムについて

(2) 効率的な組織機構について

(3) 職員提案制度の活用と人材育成について

(4) 市民との協働の在り方について

平成22年12月定例会 一般質問通告事項 12月9日(木)

一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 富田 栄一 議員

1. 農業政策について

- (1) TPPについて市はどう考えているか
- (2) 温暖化等気候変化による果樹農家への対策は

2. 観光政策について

- (1) 福岡市から公共交通機関で「1時間」の朝倉市の利便性をどう考え、また市内の公共交通をどう利便性を高めているか
- (2) 市全体の振興の考え方と「だんだん物語」はどこまで進んだか
- (3) 入湯税を使った観光振興2,288万円は具体的にどう実行したか
- (4) 「市民の頑張りのあるところに応援する」と言われるが「気づき(情報にアンテナをはって、必要なものを集める)と行動(プログラムをつくり実行する)」について行政はどう係わるか

3. 公共調達と地域力の考え方について

- (1) 地域の安全安心と地域活性化と公共事業の考え方は
- (2) 総合評価方式の意図するところは

2番 平田 梯子 議員

1. 住民が主役のまちづくりのために

- (1) まちづくりのマネージャーは、行政か住民か。

2. 民生委員・児童委員の任務について

- (1) 民生委員・児童委員の改選にあたり、どのような実態が見えてきたか、どんな課題が残されたか。
- (2) 身よりのない人の最期をだれがみとり、どのようにして送るのか。担当職員間に共通理解はされているのか。
- (3) 朝倉市地域福祉活動計画の中の4モデル地区での具体的な取組と進捗状況、そして残る地域での取組計画はどのようになっているか。
- (4) 民生委員・児童委員の任務はどんなことか。具体的に示してほしい。

3. 若い人たちが住めるまちにするために

- (1) 就労の場の確保について
- (2) 住宅対策について
- (3) 積極的、独創的な朝倉市の政策はあるのか。

3番 安陪 悟 議員

1. 教育行政について

- (1) 教育行政全般について
全国学力テストの結果に視点をあてた市の教育の現状と課題
ア 児童生徒の生活習慣調査の結果と学力の関係
イ 地区別での中学校の格差が最大14.4ポイントと県は発表しているが、市内の小学校間・中学校間での格差の現状は
ウ 教師の授業改善にどのように役立っているのか
エ 市教委として、全国学力テスト日本一になろうとする「高い志」の有無
- (2) 地域に向けての積極的な学校経営の推進を
空き教室を積極的に地域に開放を
知的財産の活用(地域教育力を児童生徒へ還元)
校区の文化の中心を学校へ
- (3) 学校・家庭・地域が連携して教育運動(こころ)の核になるものを
「もったいない(M)」「みっともない(M)」「かたじけない(K)」~M・M・K運動の発祥の地に~
- (4) 小中一貫教育について
平成23年度の地域協議計画から

4番 浅尾 静二 議員

1. 観光行政について

- (1) 観光、交流策の推進体制について
朝倉市交流コーディネートセンターについて
観光地づくりを進めるための市の取り組み方について

2. 地域経済振興について

- (1) 企業や民間組織等に対する国の補助金を積極的に活用する事について
- (2) 支所空きスペースの有効活用について

5番 北原 勝 議員

1. 基金について

- (1) 朝倉市においての基金等について
創設された経緯(条例も含む)
創設意義(役割)
直近5年間の活用状況
基金の管理方法について
今後の活用方法について

2. 姉妹都市について

- (1) 現状と今後について
交流状況等について
今後の姉妹都市構想について

~ 昼 食 ~

平成22年12月定例会 一般質問通告事項 12月10日(金)

一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 田中 保光 議員

1. 財政運営について

(1) 健全財政運営に向けての考え方について

2. コミュニティの進捗状況について

2番 柴山 恭子 議員

1. 児童虐待防止

(1) 朝倉市での取り組み

児童福祉司配置の状況

子どもを守る地域ネットワークの設置

こんにちは赤ちゃん事業

通報を受けてから48時間以内の安全確保

児童虐待件数の状況、対応

子育て中の親の相談からの課題の把握、支援と活動

2. 市長の宝さがし

(1) 宝は見つかったのか

歴史教育・自然・水

3. 一般質問その後

(1) 朝農跡地活用

(2) 甘木公園 しょうぶ園、藤棚、遊具等

～ 昼 食 ～

3番 手嶋 源五 議員

1. 朝倉市の森林、林業政策について

(1) 森林、林業再生プランについて

(2) 福岡県荒廃森林再生事業(環境税)の現状と課題

(3) 木質バイオマス事業について

(4) 有害鳥獣の被害と対策について